



結婚・子育て支援信託に関する 受益者向けアンケート調査結果

平成30年8月

一般社団法人 信託協会

Trust Companies Association of Japan



アンケート調査の概要

【調査方法】

インターネット調査(株式会社日経リサーチに委託して実施)

【調査対象者】

結婚・子育て支援信託の受益者

【回答者数】

215名 (内訳:20歳代 32.6%、30歳代 54.9%、40歳代 11.6%、50歳代 0.9%)

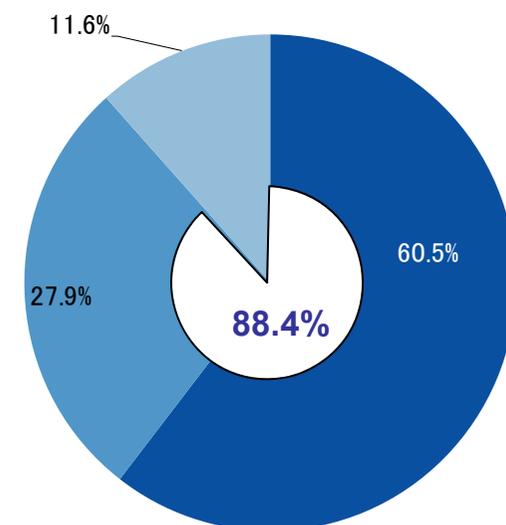
【調査協力会社】

三井住友信託銀行株式会社、三菱UFJ信託銀行株式会社、
みずほ信託銀行株式会社、株式会社りそな銀行

1. 結婚・子育てへの寄与について

本制度について、利用者の約6割が結婚・妊娠・出産・子育ての後押しに「大いに寄与している(する)」と回答
「多少寄与している(する)」との回答を含めると、約9割の方が「寄与している(する)」と回答

Q.この商品(制度)は、ご自身の結婚・妊娠・出産・子育ての後押しに寄与している(する)と思いますか。

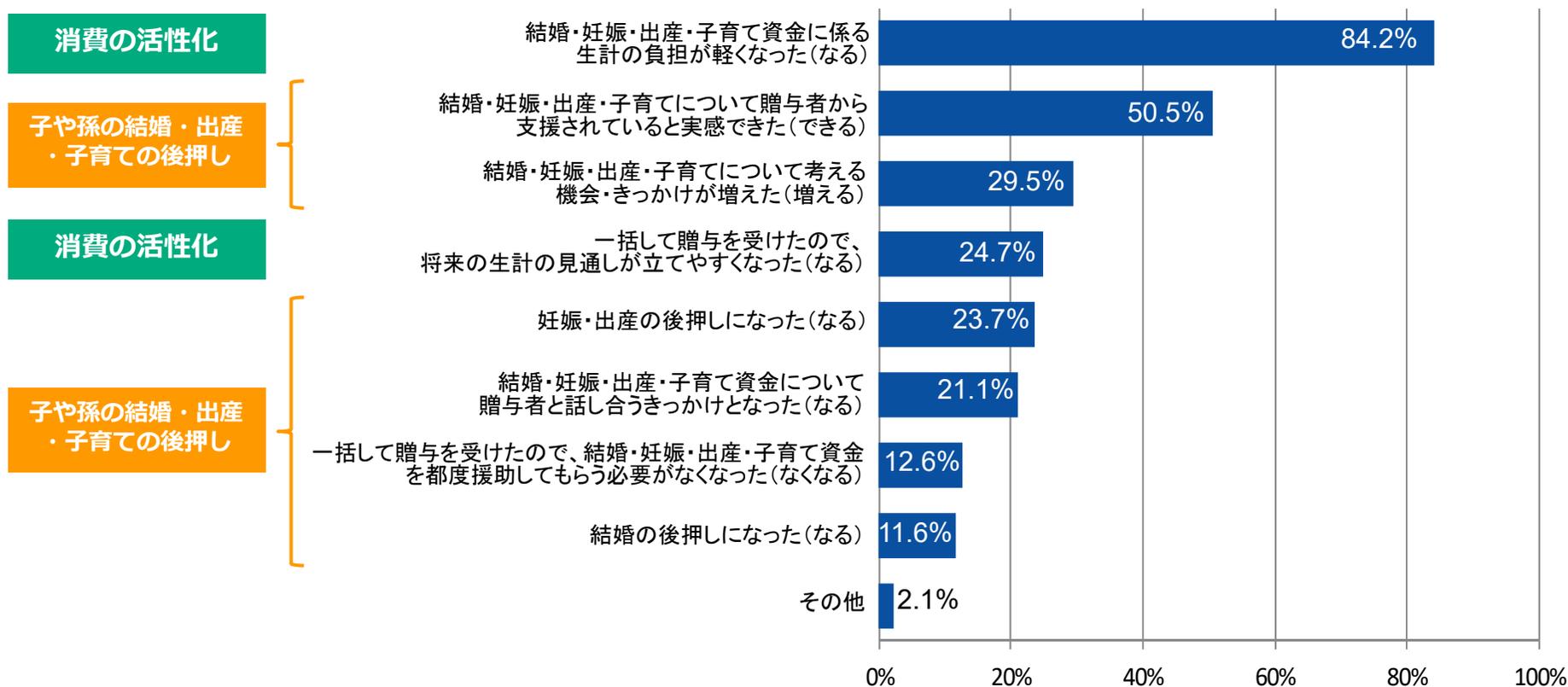


- 大いに寄与している(する)と思う
- 多少寄与している(する)と思う
- あまり寄与していない(しない)と思う

2. 結婚・子育てへの寄与の具体的内容について

8割以上が「結婚・妊娠・出産・子育て資金に係る生計の負担が軽くなった(なる)」と回答
結婚・子育て等について「贈与者から支援されていると実感できた(できる)」といった回答も多数

Q. 具体的にはどのような点が、ご自身の結婚・妊娠・出産・子育ての後押しに寄与している(する)と思いますか。(複数回答可)

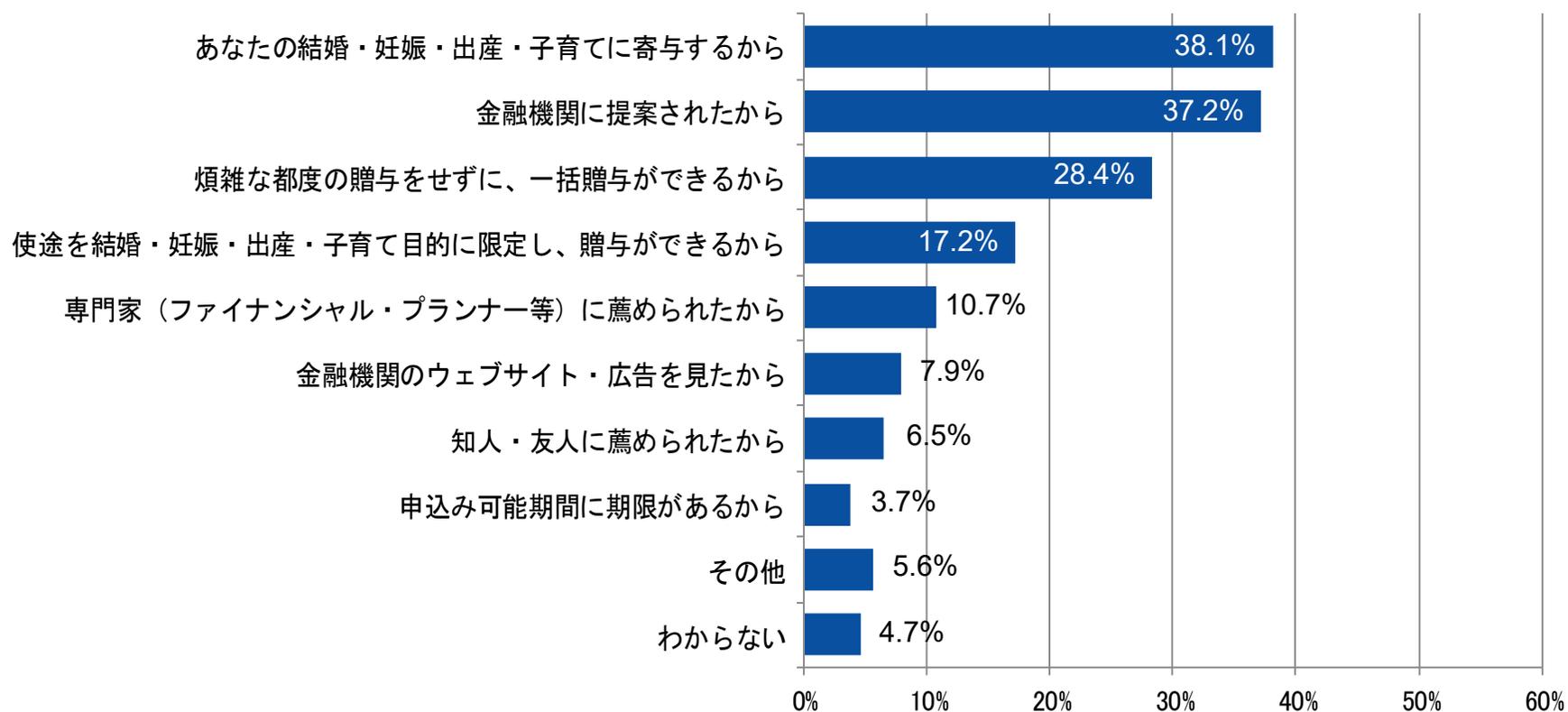


※ 1. の質問で「大いに寄与している(する)」または「多少寄与している(する)」と答えた方に質問

3. 本制度の申込み理由について

申込み理由については、「結婚・妊娠・出産・子育てに寄与するから」が最も多く、利用者の約4割が回答
「金融機関に提案されたから」、「一括贈与できるから」といった回答も多数

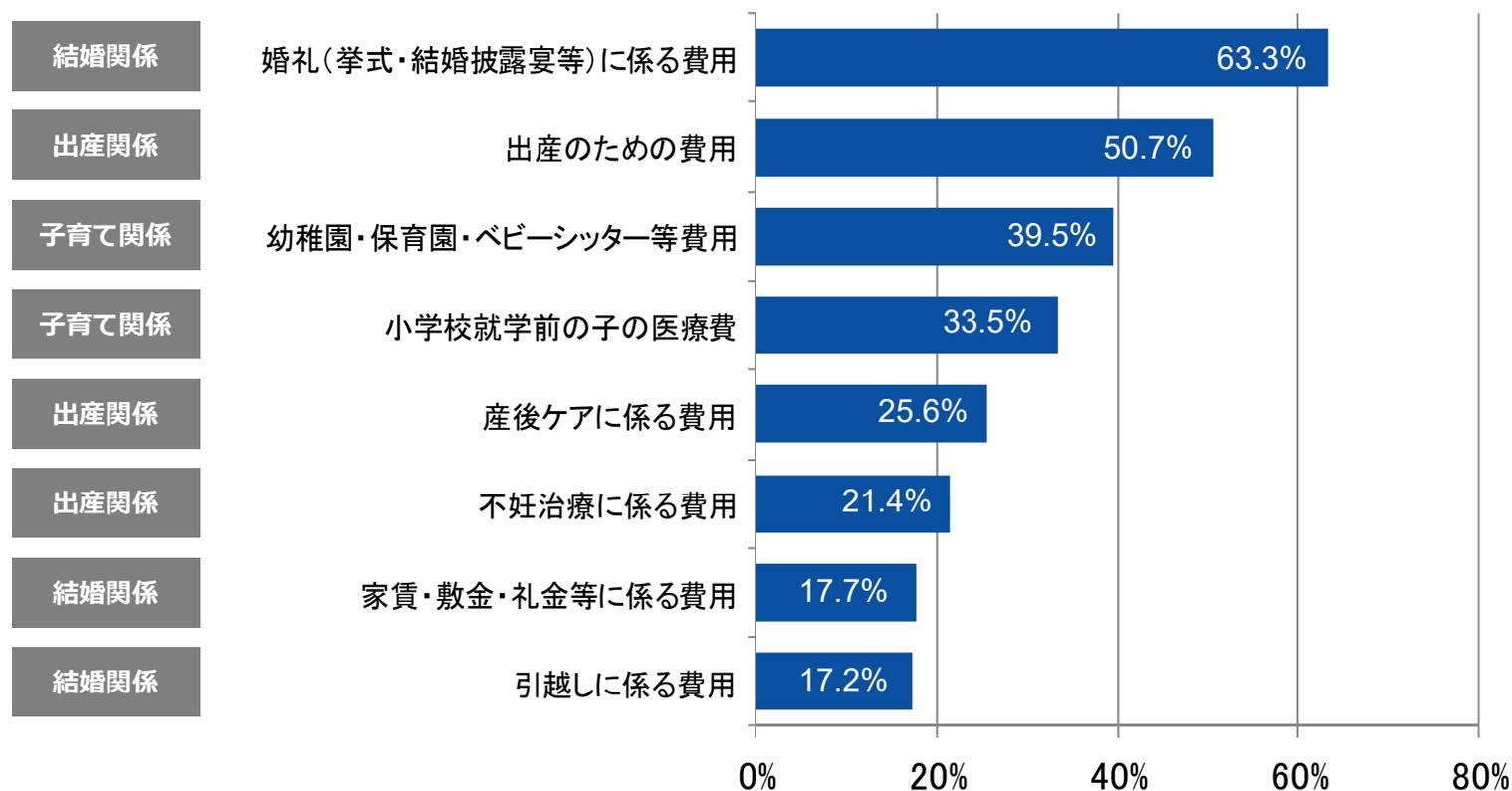
Q.あなたのご両親等がこの商品(制度)に申し込まれたきっかけ・理由は何だと思えますか。(複数回答可)



4. 結婚・子育て資金の利用方法について

資金の利用方法については、利用者の6割以上は「婚礼(挙式・結婚披露宴等)に係る費用」と回答
次いで、約5割が「出産のための費用」、約4割が「幼稚園・保育園・ベビーシッター等費用」と回答

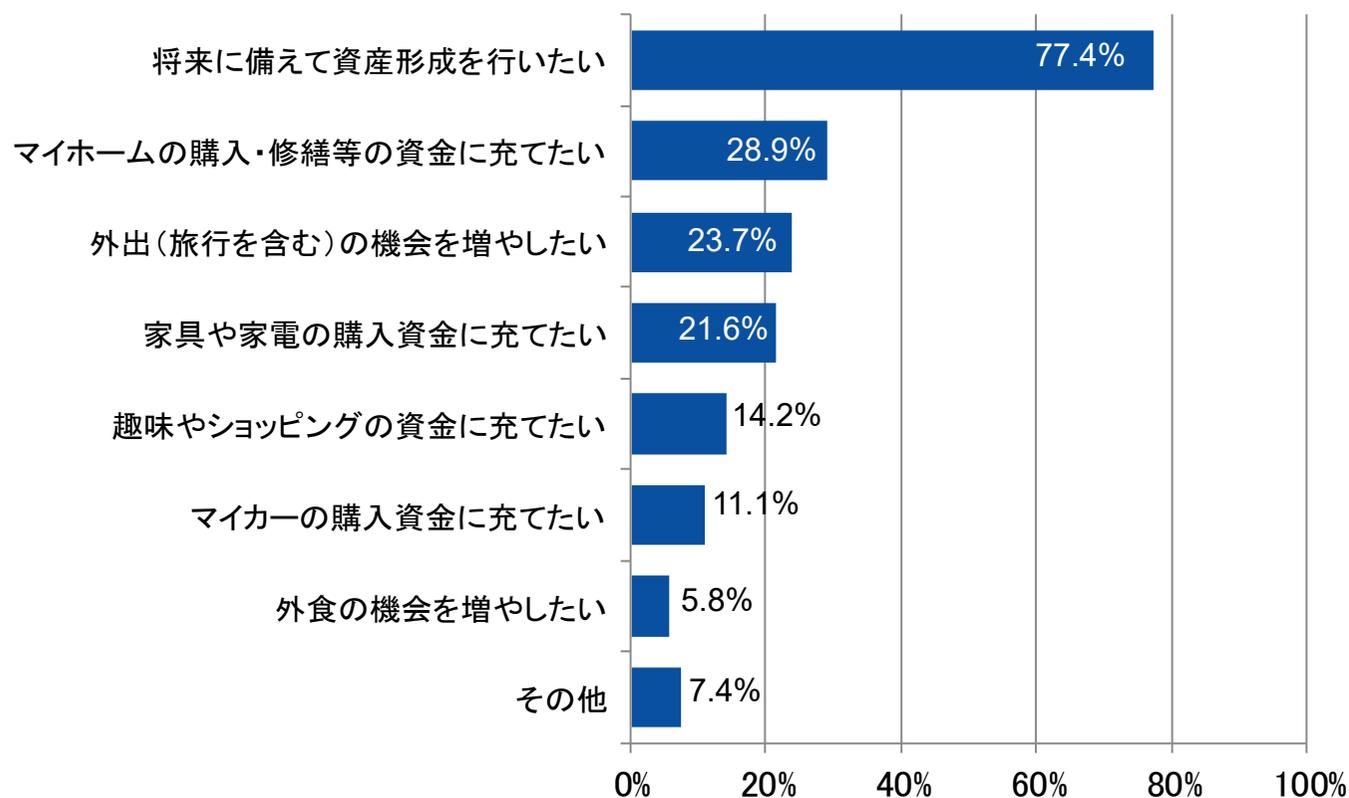
Q.この商品(制度)により、一括贈与を受けた資金の利用方法(予定含む)について、
あてはまるものをすべて教えてください。(複数回答可)



5. 負担軽減に伴う資金の利用方法について

結婚・出産・子育てに係る費用の負担軽減により、7割以上は「将来に備えて資産形成を行いたい」と回答
「マイホームの購入・修繕等の資金に充てたい」との回答も3割弱

Q.この商品(制度)によって結婚・妊娠・出産・子育て資金の負担が軽くなった分を、
どのように利用したいと思いますか。(複数回答可)



※ 1. の質問で「大いに寄与している(する)」または「多少寄与している(する)」と答えた方に質問